

朝鮮民主主義人民共和国

国防委員会 第一委員長 金 正 恩 閣下

抗 議

本日、貴国が2016年1月6日に続く5回目の核実験を実施したとの報に接しました。

2009年5月の核実験の後、同年6月12日に国際連合安全保障理事会において全会一致で追加制裁決議が採択され、二度と無謀な核実験を実施しないようにと世界中が貴国に対し自制を求めて参りました。

しかし、貴国は核実験実施に対する国際社会での強烈な批判と平和を求める人々の強い要請を無視し、この度5度目の核実験を実施しました。

貴国の核実験は核不拡散と核廃絶の流れを踏みにじる国際社会に対する挑戦であり、国際社会において貴国の信用をますます失墜させ、孤立化を深める自滅行為であります。

また、北東アジア地域の平和と安全の維持・強化を確認するために我が国と二国間で確認した“日朝平壤宣言”的趣旨を踏みにじり、国家としての信頼関係を台無しにする我が国に対する重大な背信行為であり、心から強い憤りを感じています。

世界で唯一の被爆国の国民として、私は貴国の核実験を到底容認することはできません。

ここに私は、今回の貴国の実験に強く抗議しますとともに、今世紀を戦争や核兵器のない平和な世紀にするために、これ以上核実験を行わないよう要請します。

2016年 9月 9日

日本国尼崎市長 稲村 和美

